

講義名	研究演習
講義コード	55011
担当教員	小畑 徳彦
開講期・曜日・時限	通年 金曜日 5時限
備考	

## ゼミ

全学ゼミ

## 学部

## 学科

## 演習名

小畑徳彦ゼミナール（時事問題）

## 概要説明

毎回さまざまなニュースについて調べて概要と自分の考えを書いたレポートを作成して発表してもらい、それについてみんなで討論したり、さらに深く調べてレポートを作成する。  
また、ニュース時事能力検定試験の問題を解いて時事問題に関する力をつけ、検定試験の合格を目指す。

## 学位

法学士

## 教員よりの要望

時事問題について調べて毎回レポートを作成して発表すること。  
ゼミ生の書いたレポートを基に討論したり、さらに深く調べてレポートを書いたりするので、毎日新聞を読むなどして時事問題をしっかりフォローしてもらいたい  
また、図書館のゼミのコーナーにある参考文献を利用するなどして、ニュース時事能力検定試験に合格できる力を養うこと。

## 教員英字氏名

OBATA TOKUHIKO

## 研究室

研究棟 210

## 最終学歴

東京大学法学部卒業

## 主な研究活動・社会活動・研究業績

「選択的販売制度と第三者のプラットフォームでの販売禁止」公正取引No.818（2018.12）  
「EUの領域を超える事件に対するEU競争法の適用と課徴金」EU法研究第4号（2018.3）  
「米国における不招請電話勧誘規制」流通科学大学論集 流通・経営編 第30巻第2号（2018.1）  
「米国におけるステルスマーケティングの規制」流通科学大学論集 流通・経営編 第30巻第1号（2017.7）  
「米国における健康食品の不当広告規制」公正取引No.797（2017.3）  
「日本とEUのプラットフォームカルテル事件」流通科学大学論集 経済・情報・政策編 第25巻第2号（2017.1）  
「コロナ等の病気への効果を記載したチラシを優良誤認表示として適格消費者団体による差止請求を容認した事件」公正取引No.775（2015.5）  
「米国における不当表示規制」流通科学大学論集 流通・経営編 第27巻第2号（2015.1）  
「消費者庁移管後の食品表示法の運用と改正」ノモス第35号（2014.12）  
「連邦取引委員会による消費者保護」公正取引 No.768（2014.10）  
「販売店に対するインターネット販売の禁止とEU競争法」公正取引 No.764（2014.6）

## 主な卒業論文のタイトル

- ・アジア新興の流行産業
- ・児童虐待が起こる日本の背景
- ・GMS 成り立ちと現状
- ・ネットワークビジネスというビジネス手法について
- ・ファストファッションについて
- ・ドローンについて
- ・喫煙について
- ・著作権法の一部を改正する法律による動き
- ・多様化するテレビゲームと著作権
- ・夫婦別姓がなぜ日本で認められていないのか
- ・若者のスポーツ離れ

## 趣味・特技

## 所属

商学部経営学科

## 所属学会

日本経済法学会  
日本国際経済法学会  
日本EU学会

## 専門分野

経済法  
消費者法

## 選考方法

私の研究演習 の単位取得者  
それ以外の学生は、面接により選考する

## 担当科目

経済法A  
経済法B

## 備考

日本や世界の政治・経済・社会に関する重要なニュースを知ることが、就職活動のためにも社会に出て仕事をしていくためにも必要なことです。毎日、新聞（電子版を含む）の政治欄、経済欄及び社会欄を読むなどして、日々のニュースをチェックする習慣をつけください。

## 評価方法

検定試験の成績、提出物及び参加態度で評価する。  
ニュース時事能力検定試験の合格も成績評価に反映させる。